



世界を変えるものづくり



本社工場
主力工場（アルミ製大型真空装置）

入善工場

○本社所在地：富山県黒部市

○事業概要：半導体製造装置向け
アルミ製大型真空装置の製造（ほか）

○常時使用する従業員：146名

（2025年12月時点）

○現在の売上高：20億円

（2025年12月期）

○法人番号：5230001007297

○Web：https://kalvaon.com

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
金山 宏明

真空装置で培った金属加工技術で、日本の産業と経済安全保障を支える

当社は1954年の創業以来、金属の加工・溶接・組立の技術を磨いてきました。半導体製造装置向けのアルミ製大型真空装置は、真空溶接と大型精密加工による技術の結晶であり、当社のコアコンピタンスです。

防衛装備品の国産化・国内サプライチェーンの強靱化が国家的課題となる中、当社は真空装置で培った設計・製造ノウハウを防衛装備品向け大型精密金属部品へ展開し、日本の防衛産業基盤の強化に貢献します。既存事業と防衛関連事業の両輪で、2033年に売上高100億円超を実現することを宣言します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2025年20億円→2033年に売上高100億円達成を目指す。全社CAGR約22%。既存事業・防衛関連事業の二本柱で実現。



課題

- ①防衛産業への参入に必要な品質保証体制・要求水準（トレーサビリティ・情報セキュリティ・各種認証）への適合。
- ②大型精密金属部品の多品種少量生産の確立と歩留り向上、加工・測定・溶接の専用設備・生産能力の整備。
- ③事業拡大を支える人材（146→250名規模）の確保・育成と、継続的な賃上げ（年5～7%）の実現。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ①防衛装備品向け「大型精密金属部品」事業へ本格展開。アルミ製大型真空装置で培った真空溶接・大型精密加工・設計の技術を、防衛部品の製造工程に転用する。
- ②大型設備投資（加工・測定・溶接設備、工場整備）とAX（AI活用による事業変革）で、多品種少量生産に対応する生産性・品質を高度化する。
- ③既存の真空装置事業も国内の半導体投資を背景に成長させ、防衛関連事業とあわせ収益基盤の二本柱を確立する。

実施体制

- ①生産技術・品質保証・設計で構成する防衛関連事業推進体制を整備し、大型精密金属部品の内製化と生産体制の構築を一体で推進する。
- ②設備・測定機メーカー等と連携して最新設備を導入。取引先・金融機関・支援機関と協力し、資金調達と販路開拓を進める。
- ③従業員を146名規模から250名規模へ拡大し、計画的な採用・育成と年5～7%の賃上げにより、地域の良質な雇用を創出する。